

放課後キッズクラブ・放課後児童クラブの充実に向けた調査結果について

本市では小学生の放課後の居場所として、学校施設などを活用した「放課後キッズクラブ事業（以下「キッズクラブ」という。）」と、地域の理解と協力のもとで運営している「放課後児童クラブ事業（以下「児童クラブ」という。）」の2つの放課後児童健全育成事業を実施しています。

事業の更なる充実に向けて、子どもと保護者のニーズや、クラブの抱える課題等を把握するためのアンケート調査を実施し、結果をまとめましたのでご報告します。

1 調査実施の背景

これまで、キッズクラブ、児童クラブの両事業についてはプログラムの充実などにより「質の向上」を図るとともに、利用しやすい制度にするために減免制度の拡充等の取組を進めてきました。

「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」の実現に向けて、今後、事業を一層充実させていくためには、子ども、保護者のニーズや、クラブの課題等をしっかりと捉え、客観的なデータに基づいて支援の充実を図ることが必要と考え、調査を実施することとしました。

【参考 1】横浜市 放課後児童健全育成事業の概要

	放課後キッズクラブ	放課後児童クラブ
内容	学校施設を活用した全ての子どもたちを対象にした「遊びの場」と留守家庭児童を対象とした「生活の場」の役割を兼ね備えた事業	留守家庭児童対象の「生活の場」として、地域の実情に応じて民間施設等を活用した事業
クラブ数	338 クラブ (R5. 4月時点)	220 クラブ (R5. 7月時点)
登録児童数	63,281 人 (R5. 4月時点)	8,498 人 (R5. 4月時点)
開所時間	<ul style="list-style-type: none"> ・わくわく【区分 1】：放課後～16 時 ・すくすく【区分 2 A】：放課後～17 時 ・すくすく【区分 2 B】：放課後～19 時 ※土曜日 8 時 30 分～、学校休業日 8 時～ 	平日：放課後～19 時 （クラブにより延長あり） 土曜、学校休業日：8 時 30 分～ （クラブにより異なる）
利用料	<ul style="list-style-type: none"> ・わくわく【区分 1】：無料 ・すくすく【区分 2 A】：月額 2,000 円 ・すくすく【区分 2 B】：月額 5,000 円 	平均利用料 17,100 円／月 (R5. 4月時点) ※利用料はクラブにおいて設定
運営主体	NPO 法人、株式会社、社会福祉法人等	運営委員会又は法人

【参考2】アンケートの概要

	子ども	保護者	クラブ
調査期間	令和5年7月5日（水）～7月28日（金）		
調査方法	クラブで調査票を配布	WEB アンケート	
調査項目	満足度 クラブでの過ごし方 等	満足度 負担に感じていること 回答者の基本情報 等	運営に関する課題 市に求める支援 等
回答数 (回答率)	2,331人/3,237人 ^{*1・2} (72.0%)	3,254人/11,823人 ^{*1・3} (27.5%)	454クラブ/558クラブ (81.4%)

※1 全558クラブから90クラブを無作為に抽出

※2 キッズクラブはすくすく・ほしぞら【区分2B】登録児童を対象

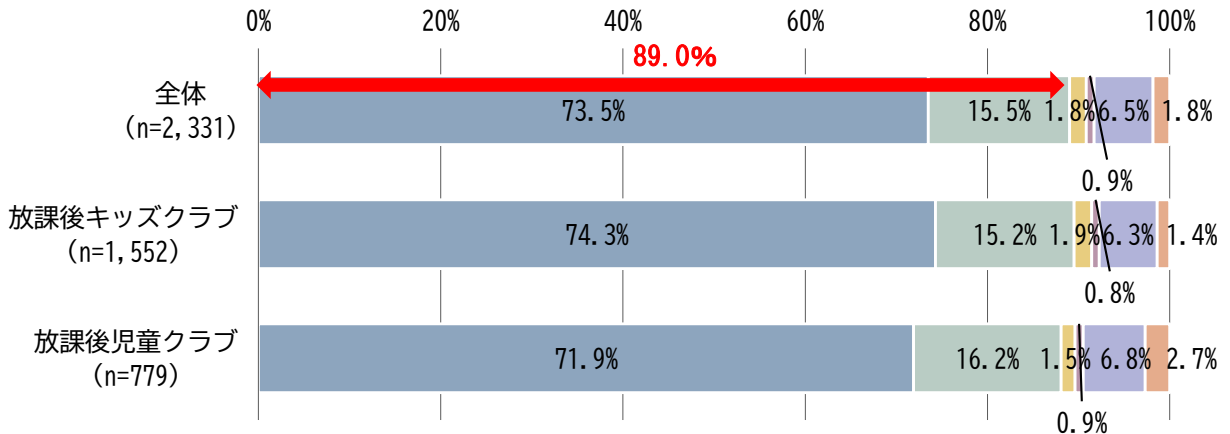
※3 クラブを利用している全児童の保護者を対象

2 アンケート調査の主な結果について

(1) 子ども向けアンケート (n=2,331)

ア クラブは楽しいですか

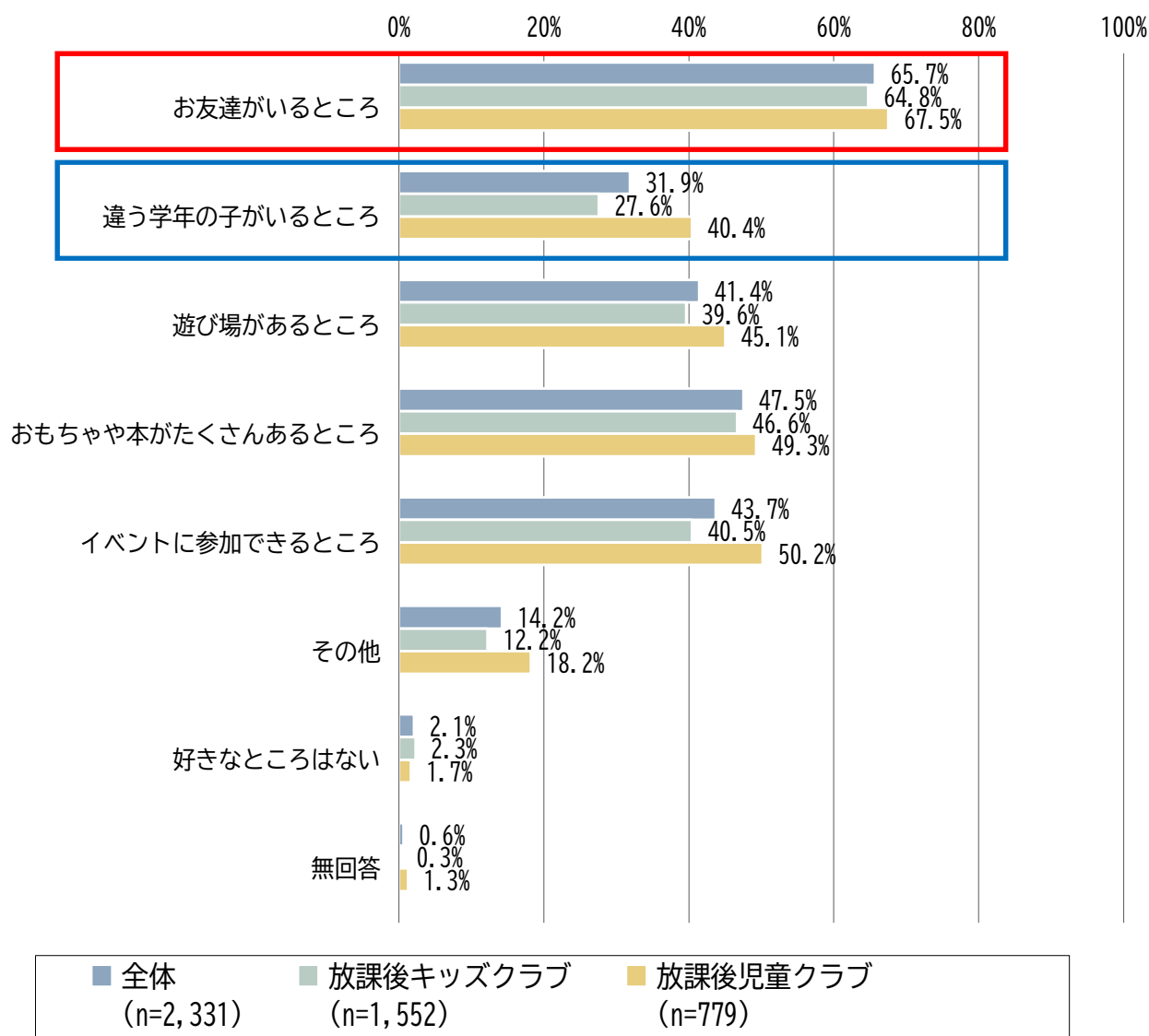
「楽しい」「どちらかという楽しい」を合計した割合が89.0%と、多くの子どもがクラブでの活動を概ね楽しんでいることがわかりました。



イ クラブの好きなところはありますか（複数回答可）

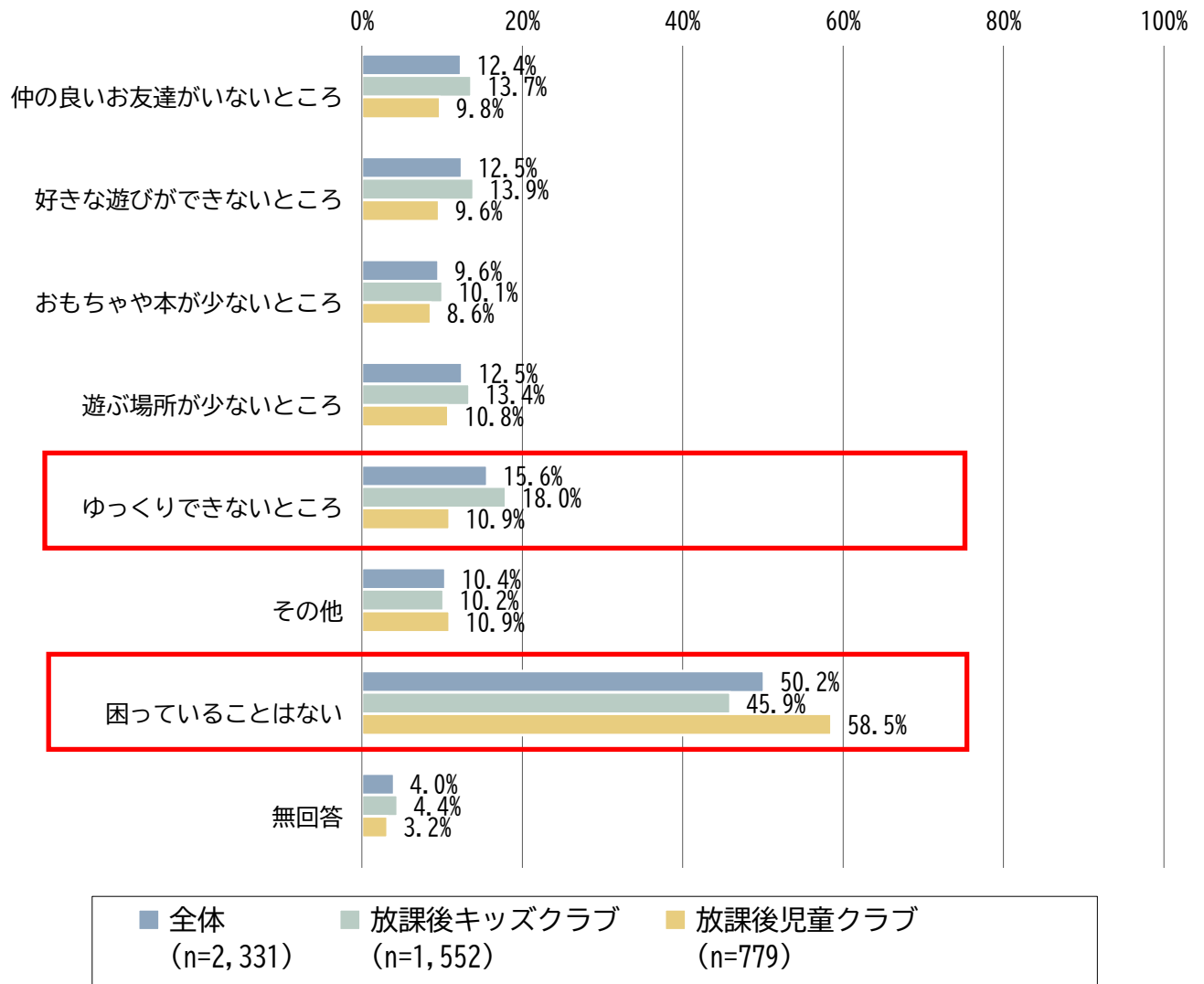
最も割合が高かったのは「お友達がいるところ」で、65.7%でした。

また、「違う学年の子がいるところ」は、キッズクラブの27.6%に対し、児童クラブは40.4%と、12.8ポイントの差がありました。



ウ クラブの生活で困ることや、「いやだな」「かえてほしいな」と思うことはありますか（複数回答可）

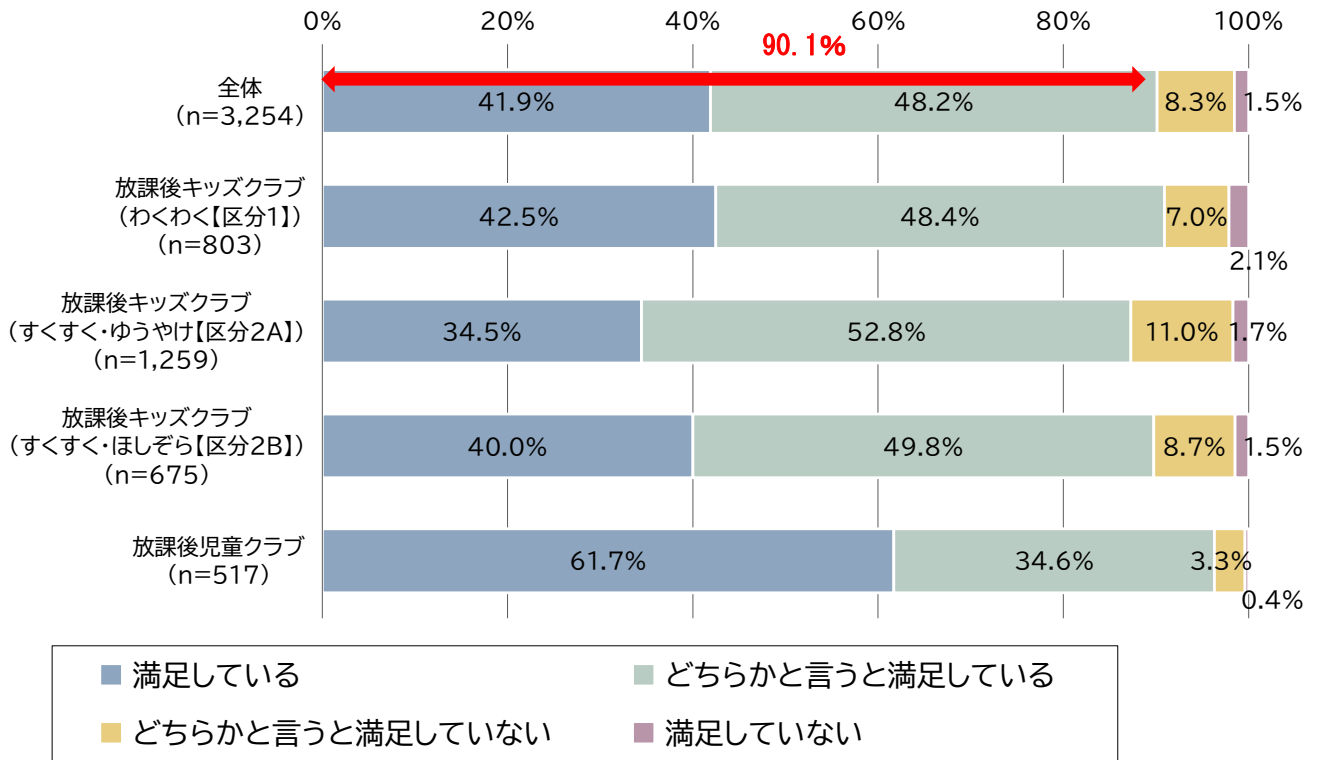
「困っていることはない」と回答した割合が50.2%と最も高くなっています。それ以外の項目では「ゆっくりできないところ」の15.6%、以下いずれも10%前後と大きな差は見られませんでした。



(2) 保護者向けアンケート (n=3,254)

ア 日々の利用にあたり、クラブの活動内容に満足していますか

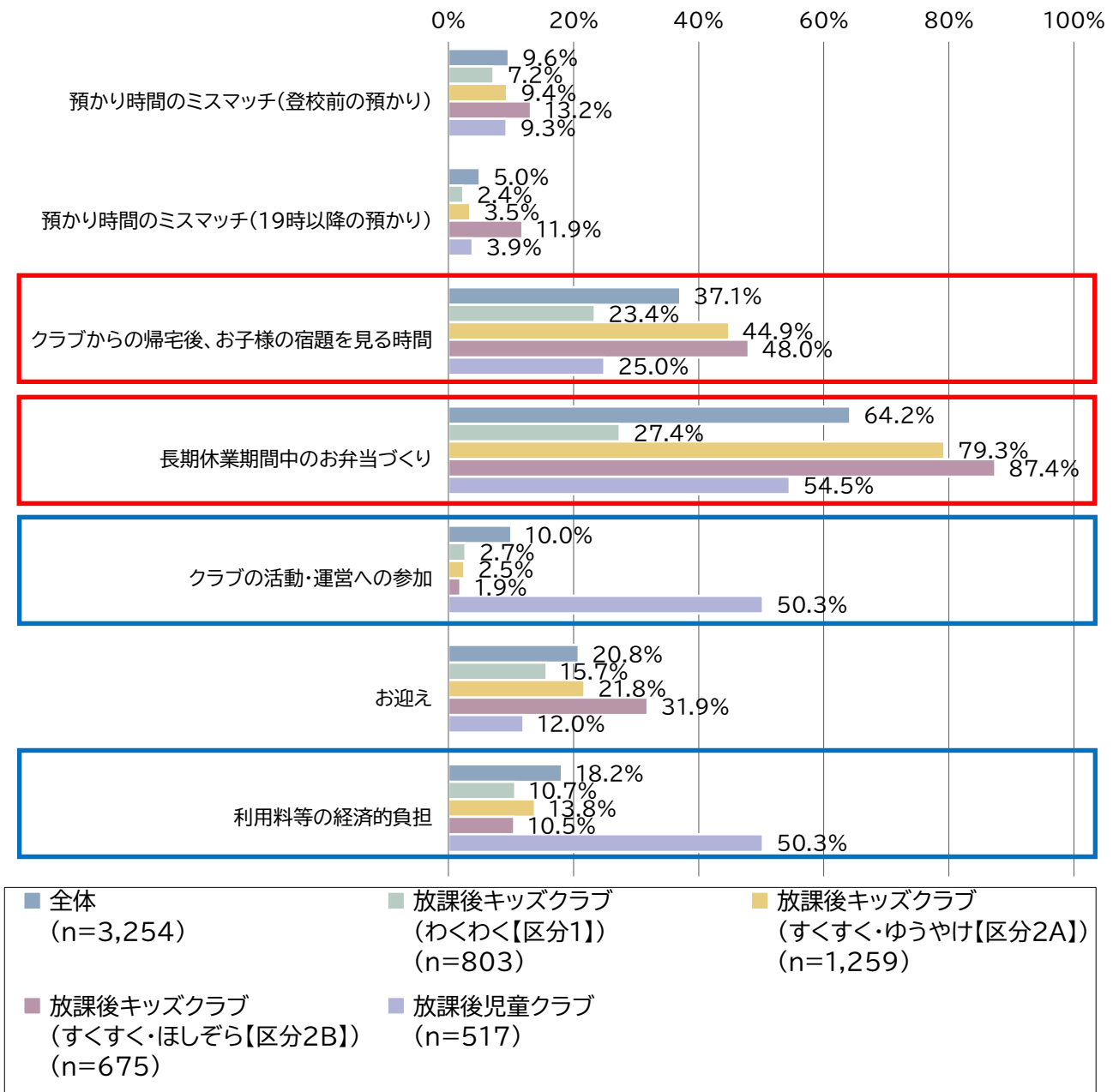
「満足している」「どちらかと言うと満足している」を合計した割合が90.1%と、多くの保護者がクラブの活動内容に概ね満足していることがわかりました。



イ 現在、保護者の方が負担に感じていることはなんですか（負担が大きい順に3つまで選択してください）

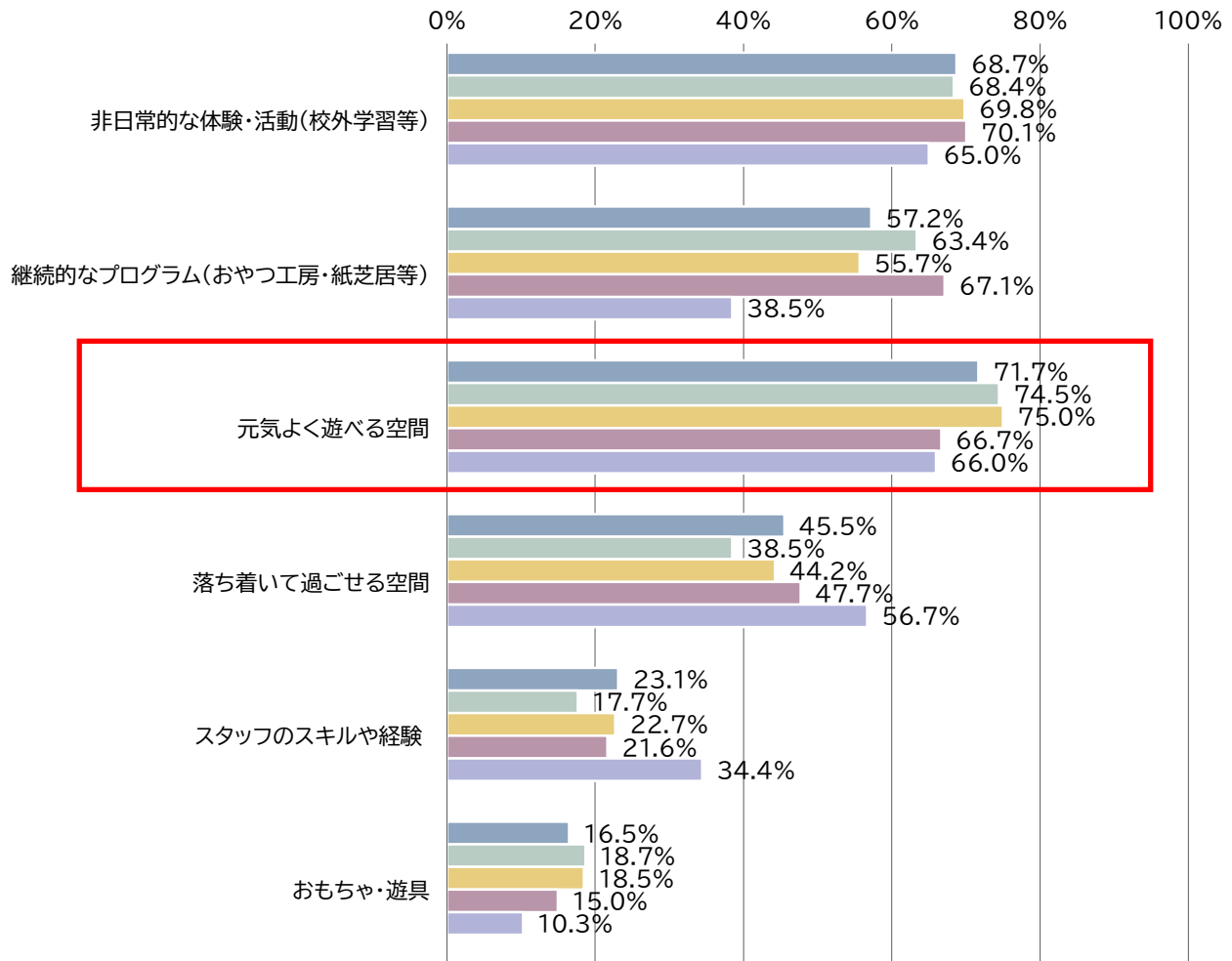
「長期休業期間中のお弁当づくり」が64.2%、「クラブからの帰宅後、お子様の宿題を見る時間」が37.1%など、育児時間に関する回答が多くありました。

また、クラブ別の傾向では、児童クラブでは「クラブの活動・運営への参加」「利用料等の経済的負担」がそれぞれ50.3%と、キッズクラブより割合が高くなっています。



ウ お子様がクラブに「もっと行きたい!」と思えるように、更に充実するとよいと思うものはなんですか（希望する順に3つまで選択してください）

「元気よく遊べる空間」が71.7%と最も割合が高く、以下「非日常的な体験・活動」「継続的なプログラム」「落ち着いて過ごせる空間」と、活動場所やプログラムに関する項目の割合が高くなっています。



■ 全体 (n=3,254)	■ 放課後キッズクラブ (わくわく【区分1】) (n=803)	■ 放課後キッズクラブ (すくすく・ゆうやけ【区分2A】) (n=1,259)
■ 放課後キッズクラブ (すくすく・ほしぞら【区分2B】) (n=675)	■ 放課後児童クラブ (n=517)	

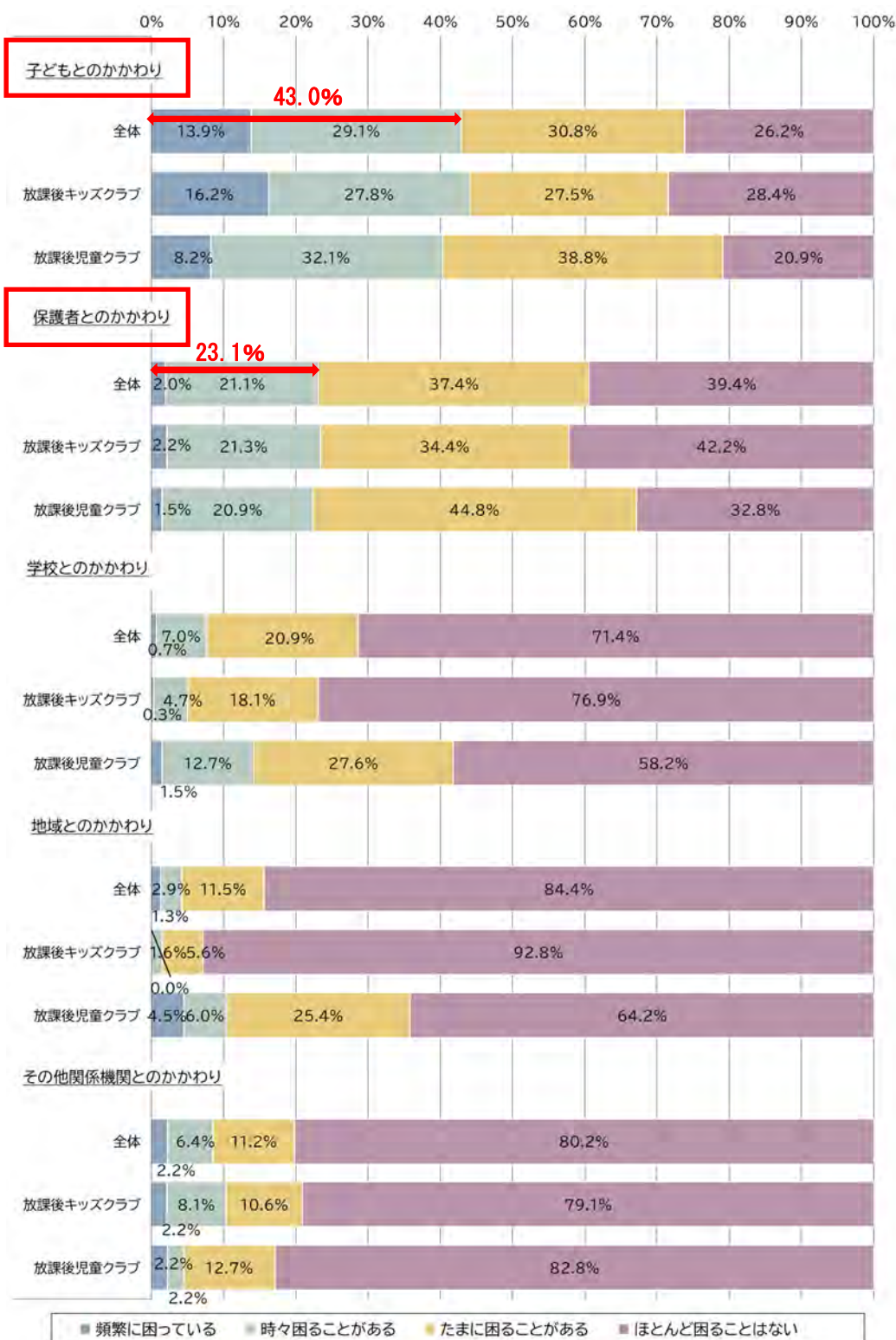
(3) クラブ向けアンケート（クラブが課題と感じていること）

全 15 項目を「子ども・保護者・学校等とのかかわり」「環境整備や育成支援」「事務作業」「組織運営」の 4 項目に分類し、以下のグラフにまとめました。

※本文に記載の割合は「頻繁に困っている」「時々困ることがある」を合計したもの

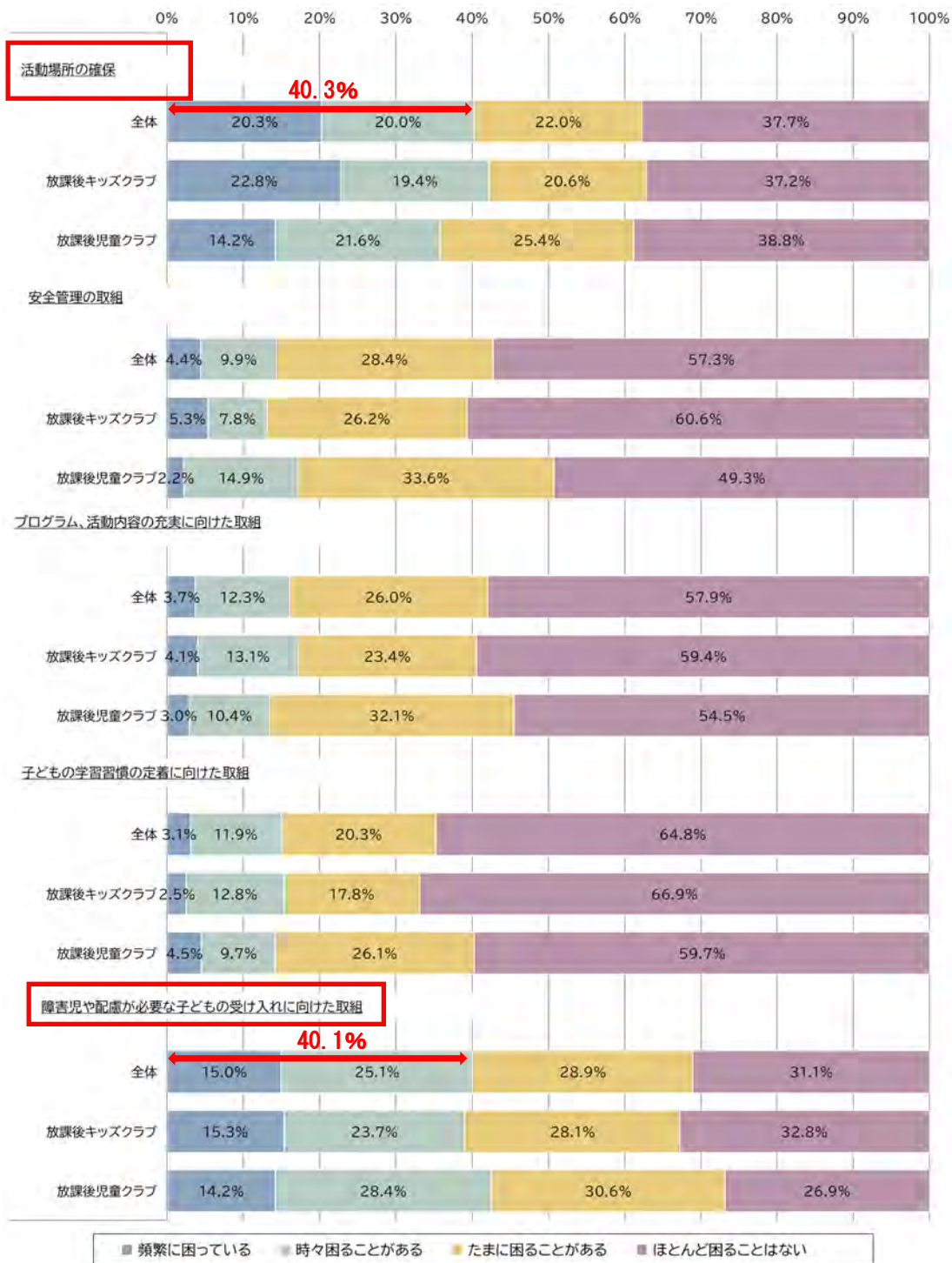
ア 子ども・保護者・学校等とのかかわり

「子どもとのかかわり」が 43.0%と最も高く、次いで「保護者とのかかわり」が 23.1%となっています。



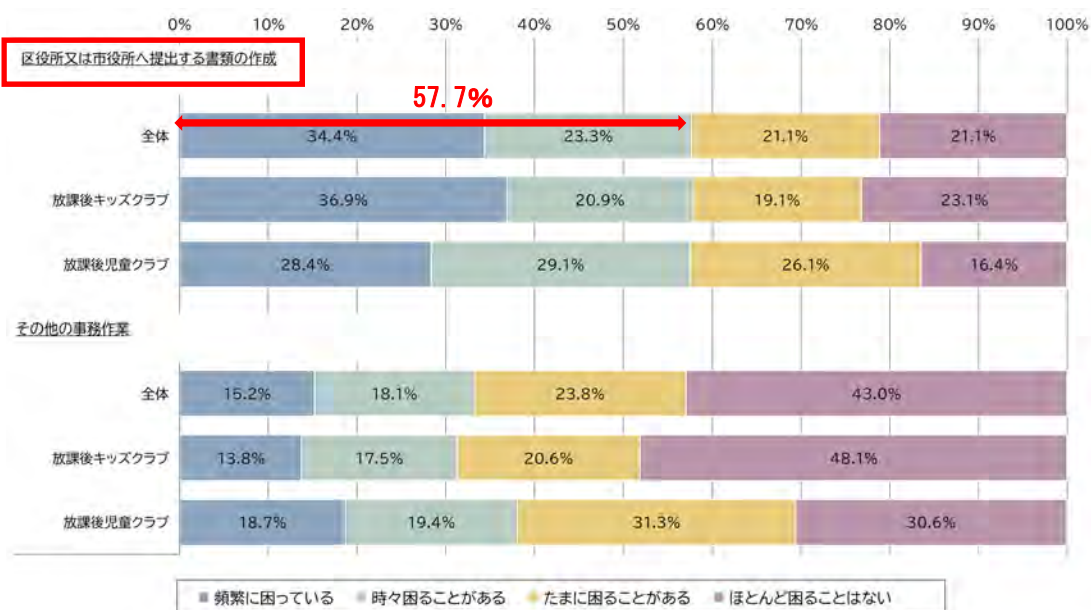
イ 環境整備や育成支援

「活動場所の確保」が40.3%、「障害児や配慮が必要な子どもの受け入れに向けた取組」が40.1%となっています。



ウ 事務作業

「区役所又は市役所へ提出する書類の作成」が57.7%となっており、これは全15項目の中で最も割合が高いものとなっています。



エ 組織運営

「人材の確保」が53.9%と半数以上のクラブが課題に感じているほか、「運営費のやり繰り」が45.4%となっています。

